

取扱説明書

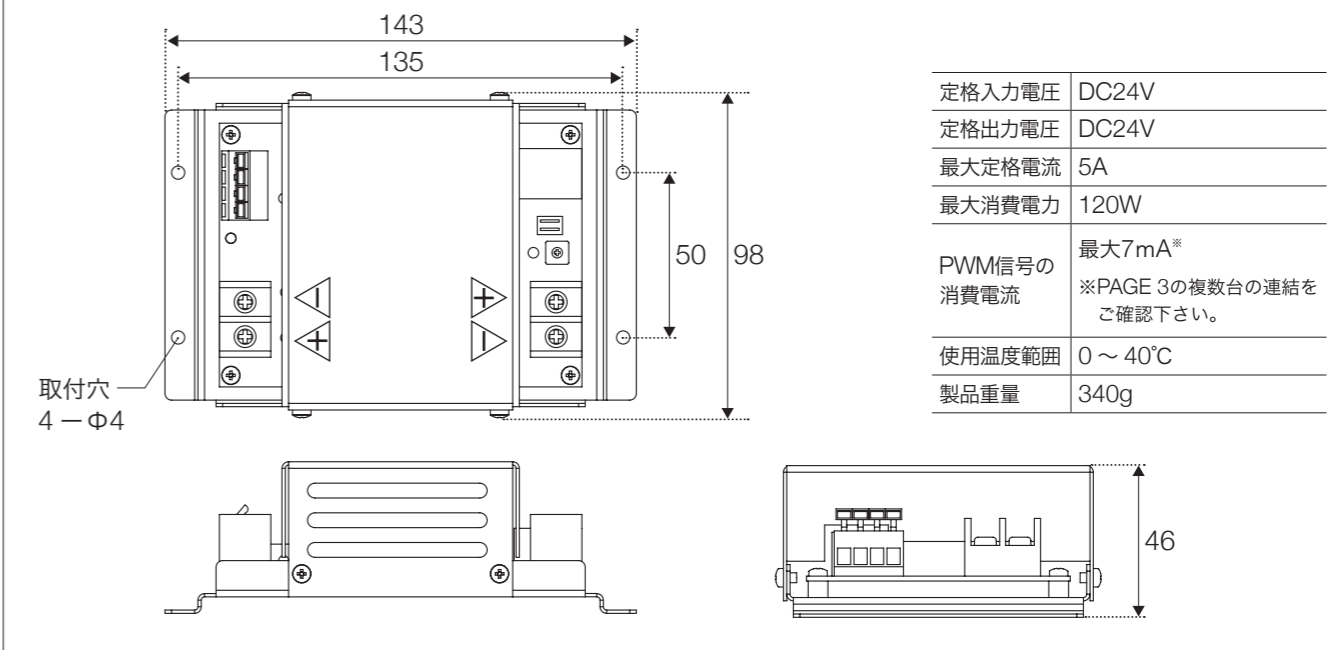
LC-OB-DP

オービット用調光ユニット

トキスター製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。
なお、本取扱説明書は必ず保存してください。

- ・本製品はLED照明器具用の調光ユニットです。LED照明器具の点灯には本製品の他に、操作部となる調光器、およびDC24V用直流電源が必要となります。直流電源と同数分、本製品が必要となります。
- ・本製品単体で使用することはできませんのでご注意ください。

製品仕様 単位：mm



ご使用前にお読みください

- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。

対応機器

調光器（操作部）：信号線式PWM調光器 LC-PWM、LC-M-PWM
他社製 信号線式PWM調光器
※接続には通信線が必要です。信号用のCPEV/CPEE線等を推奨します。

電源：弊社製DC24V LED用直流電源
対応器具：オービットシリーズ

01 ご使用前にお読みください

- ・本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。なお、本取扱説明書は必ず保存してください。
- ・出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- ・配線工事および器具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および本取扱説明書に従って行ってください。（不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。）
- ・異常（煙や異臭等）を感じたら速やかに電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください（感電・火災の原因となります）。
- ・分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- ・十分な容量の電線を使用し、圧着端子等で確実に接続してください。細い電線の使用や不完全な接続は発熱して危険です。
- ・機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- ・照射距離が近い時や照射面の状態によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- ・本製品についた汚れは、中性洗剤を軽く含ませた柔らかい布で拭いてください。シンナーなどは使用しないでください。

2024.2.14

02 安全にご使用いただくために

本製品は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。

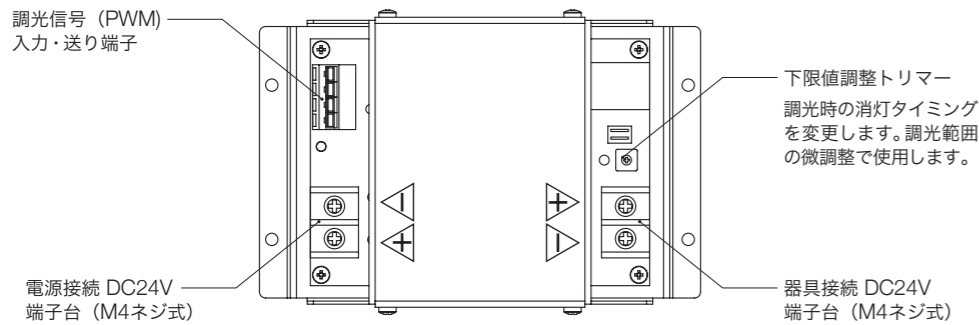


注意

- 周囲温度が0°C～40°Cの範囲を超える場所
- 周囲湿度が15～85%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- 粉塵が多い場所、振動が多い場所
- 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所
(シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する場合があります。)
- 浴室など湿気が多い場所

※使用環境に適合するかどうかの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

03 各部名称と機能

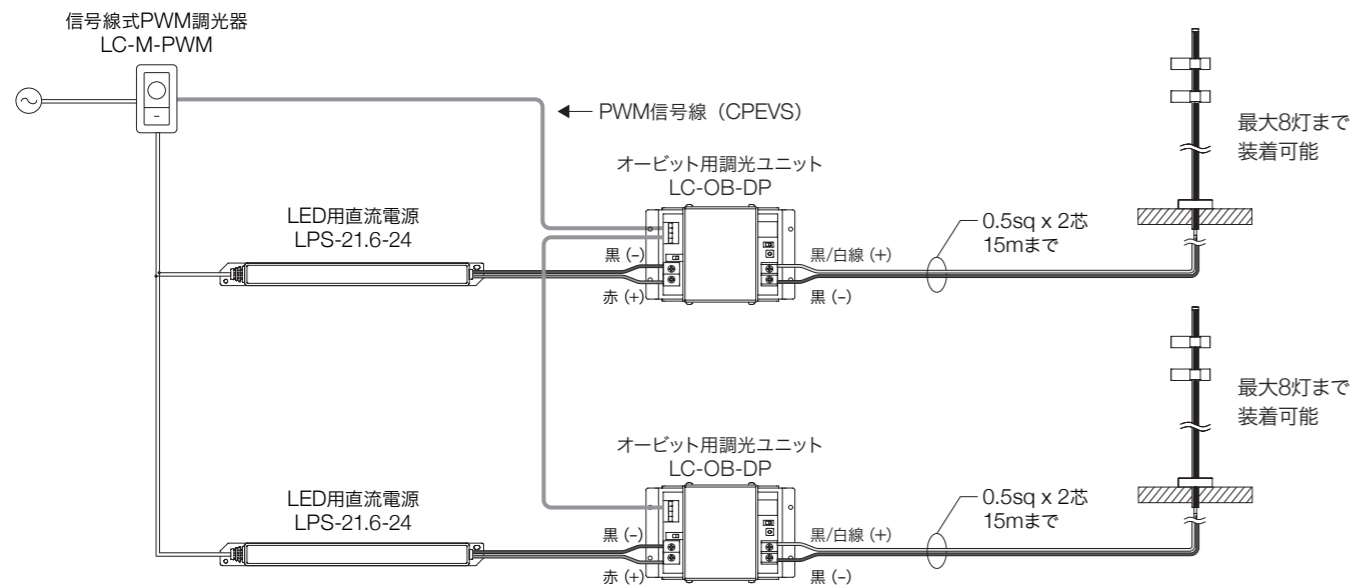


設置について

本製品は屋内専用です。本体に4mmの取付穴を設けておりますので、電源盤などに固定する場合にはご活用ください。試験点灯の際に、明るさの微調整を行いますので、仮に一部光源が見えるようにすると便利です。

04 配線

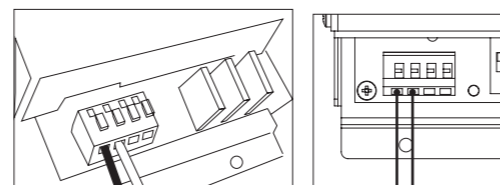
PWM信号線式調光器 (LC-M-PWMまたは他社製調光器) + オービット スタンドを使用する場合



※電源/調光ユニット1台に複数のスタンドを接続してご使用いただけます。器具は8灯までとなります。

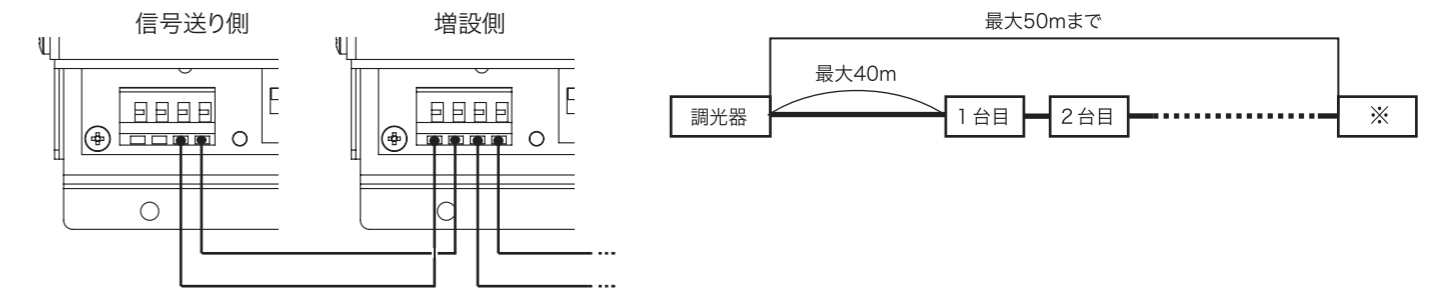
信号線式PWM調光器を使用する場合はCPEV/CPEE線などの信号線を使って接続します。対応機種は製品カタログの「調光器・LED照明器具対応表」をご参照ください。

適合電線
CPEV/CPEE 0.9-1.2
単線 AWG28～14
撚線 AWG24～16
(被覆剥きしろ 9～10mm)



複数台の連結

- ・複数台の電源がある場合には、本機を連結して点灯制御することが可能です。
- ・調光器からの距離が50m以内で、連結が可能です。
- ・信号線を50mを超えて引き回す場合は、弊社までお問い合わせください。
- ・連結には、CPEV/CPEE線などの通信用ケーブルを使用してください。
- ・旧タイプのFF調光スレーバとは接続できません。



注意

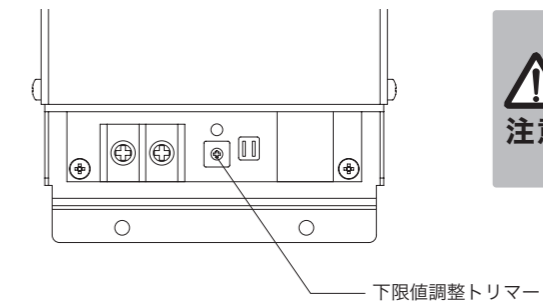
- ❶ 逆接は機器が破損するおそれがありますので、必ず表示を確認して接続してください。
- ❷ スイッチを設けるときは、LED用直流電源の1次側に設けてください。
- ❸ LED用直流電源の二次側にはスイッチを設けないようにして下さい。スイッチの再投入で電源が起動できない場合があります。
- ❹ 対応機器や照明器具以外は絶対に接続しないでください。
- ❺ LED用直流電源と調光器の共通ブレーカを落とす場合など、電源と調光器の通電が同時に切断されるとLEDが瞬間的に点灯する場合があります。
- ❻ 本製品のPWM信号消費電流は7mA/台となります。調光器の信号容量の範囲内でご使用下さい。

調光下限値の調整

本製品に接続する調光器の種類により点灯開始ポイントが異なりますので配線後、試験点灯を行って調整を行ってください。

下限値の調整

「下限値調整」トリマーを回して調整します。調光器の明るさ設定を最小にセットし、下限値調整トリマーを回して接続した照明器具が点灯し始める位置にあわせませす。

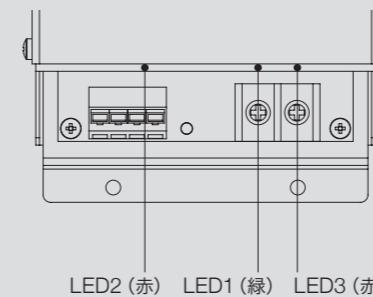


注意

トリマーは「+精密ドライバー」などを使って回してください。無理な力を入れたり、回し過ぎたりすると破損します。

トラブルシューティング

点灯しない場合、結線状態と本機のスイッチの設定をご確認下さい。下表に示す3つのインジケータLEDの表示と器具の点灯状態で、結線やスイッチの設定状態を確認することができます。



LED1(緑) 電源状態	LED2(赤) PWM信号	LED3(赤) 入力極性	点灯状態	動作状態または結線状態
消灯	消灯	消灯	消灯	電源の結線不良、または電源入力と灯具接続を逆に接続
点灯	消灯	消灯	消灯	調光器の故障(PWM出力なし)または電源入力と灯具接続を逆に接続
点灯	消灯	消灯	点灯	下限値の調整不良 ※機種によっては多少点灯する場合があります。
点灯	点灯	消灯	消灯	灯具の結線不良
点灯	点灯	消灯	点灯	調光信号線、もしくは本機器の故障
消灯	消灯	点灯	消灯	電源入力の±極性を逆に接続